科目ナンバリング	U-LAS02 10016 LJ37				
授業科目名<英訳>	言語科学II Introduction to Linguistic Science II		担当者所属職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授　西脇　麻衣子	
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)	使用言語	日本語
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ
授業形態	講義（対面授業科目）				
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	金3	配当学年	全回生
対象学生	全学向				

[授業の概要・目的]

言語科学あるいは言語学という分野が「ことば」をどのように捉えているかについて概観し、その多様性と普遍性について考察することを目的とする。

[到達目標]

言語学の基本的な考え方を理解する。
母語や既習の外国語について言語学の観点から考えることができる。

[授業計画と内容]

本授業では下記の順に、まず、言語そのものの構造と意味・機能について概説し（第1回～第6回）、後半では、言語についてその歴史的変化や社会的変異、人間の言語としての普遍性、習得の観点から考察する（第7回～12回）。最後に、言語と文字の関わり（第13回）、また、古代から言語がどのように関心を持たれてきたかについても扱う（第14回）。

1. 言語学とは
2. 言語の音（音声学・音韻論）
3. 語の構造（形態論）
4. 文の構造（統語論・テクスト言語学）
5. 語・文の意味（意味論）
6. 発話の意味（語用論）
7. 言語の変化（歴史言語学）
8. 言語比較（１）（比較言語学）
9. 言語比較（２）（言語類型論）
10. 世界の言語と日本語
11. 言語のバリエーション（社会言語学）
12. 言語習得
13. 文字論
14. 言語研究の歴史
15. フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

成績評価は授業への参加度（50%）及び学期末レポート（50%）に基づく。

言語科学II(2)へ続く↓↓↓

言語科学II(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

授業中に紹介する文献に目を通し理解を深めること。

[その他（オフィスアワー等）]

[主要授業科目（学部・学科名）]

総合人間学部